

きよまる 八方 NO.47



発行：社会福祉法人 清和会
広報部
発行日：令和元年 11 月 10 日
住所：〒512-0913
四日市市 西坂部町 1157 番地
TEL：(059) 330-0610
FAX：(059) 330-0613
URL：<http://seiwakai-mie.com>



虐待防止の取り組み ～ 事例検討会の開催 ～

社会的弱者に対する行為や心無い発言は、人権侵害や虐待行為として社会問題として大きく取り上げられております。それも身近な人による行為が多くを占めていることを考えると、私ども障害者支援施設でも他人事ではありません。

清和会としては「決して虐待を生まない施設であり、職員である。」ことを宣言しており、日常の支援の中で一人ひとりの職員の気づきが大事となってきます。そこで、私たちは自分自身を振り返る機会として、各職場で定期的な職員会議、担当者会議、身体拘束廃止委員会を開催し意見交換や情報の共有に努めています。

更に、研修委員会では定期的な事例検討会を開催しています。事前に職員に自らの利用者支援の中で気になったことをアンケートで答えてもらい、その内容についてより深く掘り下げて事例検討会を実施しています。

その呼びかけの言葉が人権侵害にあたらぬか。その具体的な支援が虐待行為にあたらぬか。職員間でも職場間でも認識にズレが生じていないか、十分に掘り下げて話し合いをすることで職員自身の気づきを促し、個々の利用者への支援が行き届くように実施しています。

私たちは一緒に生きる仲間として、人間として、豊かな人生を送れるよう支援を必要とされている方に対し手助けをしている立場を自覚し、決して支援員と利用者という縦の関係には陥らないことが、人権意識を醸成し、相手の立場に立って行動することができるのでは、今後も引き続き事例検討会を、より利用者の意思に沿った支援が深められる場として開催していきたいと考えています。



○ タオルを寄贈して頂きました。

8月7日にUA ゼンセン三重県支部ヤングリース三重様からたくさんのタオルを寄贈して頂きました。頂いたタオルは利用者さんが使用したり、施設の備品等に活用させて頂いています。ありがとうございました。

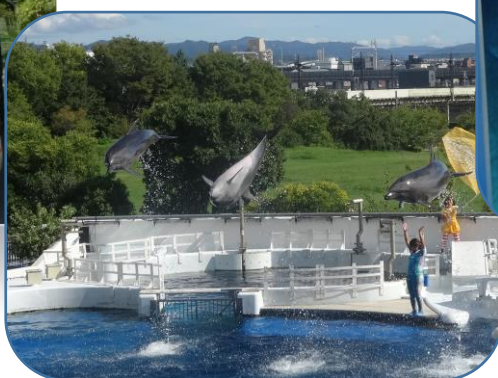
日帰り旅行 ～京都～

9月と10月に、日帰り旅行で京都へ行ってきました。湯の花温泉では、温泉に入り、日頃の疲れを癒したのちに湯豆腐や刺身等、京都の名物をたくさん食べました。



次に京都水族館へ行き、ペンギンやアザラシ、魚を見学した後にイルカショーを見ました。イルカがジャンプしたり、踊ったりする姿を見て「わーすごいね!」「かっこいい」と感動していました。最後にお土産ショップに寄り、お菓子や靴下を買う方もいれば、1メートルもあるオオサンショウウオのぬいぐるみを買う方もいて、皆さん思い思いに買い物を楽しんでいました。京都を一日満喫することができ、楽しい思い出をたくさん作ることが出来ました。

来年も利用者さんに喜んでもらえるよう計画を考えたいです!



○ 相談支援事業所 にじいろ

相談支援専門員が2名になりました。

清和苑・清和ホーム・清和ホーム東山で生活している方と、清和ワークキャンパスに通所する方の他、希望される方々の福祉サービスを利用する際のサービス利用計画書を作成しています。計画がどのように進んでいるかを確認するために、時々皆さんのところや保護者の方にお話をお伺いさせて頂いています。よろしくお願ひします。

活動の様子



音楽を楽しむ会【清和苑：入所部】

8月29日、三重県総合文化センターで開催された音楽を楽しむ会に行き、「ミドラオーケストラ」「ミュージックパレット」の演奏を聴かせて頂きました。

演奏に合わせて、手拍子をしたり、「あっ、この曲知ってる！」と知っている曲があると、口ずさんだりして大盛り上がりでした。文字通り、音楽をとっても楽しむことができました。

清和ワークキャンパス：就労B

日中活動

就労継続支援 B 型事業を開始して8年目を迎えました。

主体となるウエス作業は、当初1か月200～300キロだった出荷量が現在では7,000～8,000キロとなりました。しいただき栽培では、地域の方々から好評で沢山お問い合わせを頂けるようになりました。

利用者の皆さんにお支払いする工賃も順調に上昇し、今では月額平均 25,000円を超えるようになりました。



余暇活動

余暇活動では、作業で得た工賃を使う楽しさを味わってもらうことで、新たな就労意欲に繋がるように昼食外食や日帰りバスツアーへの参加を実施しています。これらは利用者の皆さんの努力とお客様やお取引先様のご協力あってこそで、大変感謝しております。

今後もより充実したサービスが提供できるよう努めていきたいと思っております。

利用者の広場

利用者の声



日帰り旅行

【清和ワークキャンパス：生活介護】

10月25日、滋賀県まで日帰り旅行に行ってきました。

まずは琵琶湖博物館での見学と体験です。そのあと、もうひとつの楽しみである昼食とお土産の購入をびわ湖鮎家の郷で行いました。どちらも琵琶湖の畔で、あいにくの空模様でしたが、利用者さんからは「楽しかった」、「また行きたい」との声が聞こえていました。

利用者の声

三世代交流フェスタ

【清和会：清和ホーム、清和ホーム東山】

8月10日、三重団地で毎年開催されている三世代交流フェスタに行ってきました。清和会からはタオルや果物を販売させて頂きました。利用者さんも販売を手伝ってくれたり、屋台で焼きそばやトウモロコシ等を食べてりして、お祭りの雰囲気を楽しんでいました。



通所部の活動

清和苑通所部では、希望される方はしいたけ並べ、ウエスの袋詰め等の軽作業に参加して

頂いています。希望される方は多く、作業をすることで発生した売上金は、外出に出掛けたり、ケーキを買ってきて食べたりする等、利用者さんの楽しみになっています♪



10月になると、ハロウィンに向けて衣装作りを始めました。布生地をハサミで切ったり、ミシンを使ったり等、慣れない様子でしたが、何とか完成することが出来ました！ハロウィンでは皆で衣装を着て、職員達を脅かしに行っています。トリックオアトリート！

